

薬剤師国家試験合格基準及び正答について

平成23. 3. 30発表
厚生労働省医薬食品局

合格基準

次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- 1 問題の難易を補正し、計算して得た総得点312点(65%)に対応する実際の総得点(試験毎に異なる)以上の得点の者
- 2 各科目全てが35%以上の得点の者

(注1) 問題の難易の補正計算とは、正答率及び識別指数の低い問題の得点を調整して計算することである。

(注2) 配点は、1問2点の480点満点である。

※識別指数:問題が成績の良い受験者(成績上位25%の者)と悪い受験者(成績下位25%の者)とを効率的に識別しうる能力を表す数値。

問題が上位者、下位者ともに全員正答は0、上位者全員正答、下位者全員誤答は+1、また、上位者全員誤答、下位者全員正答は-1である。

試験問題正答

基礎薬学

問題番号	正答
問 1	3
問 2	3
問 3	5
問 4	2
問 5	4
問 6	5
問 7	2
問 8	6
問 9	5
問 10	4
問 11	5
問 12	2
問 13	3
問 14	1
問 15	6
問 16	2
問 17	4
問 18	2
問 19	3
問 20	4
問 21	解なし
問 22	2
問 23	3
問 24	5
問 25	6
問 26	1
問 27	6
問 28	2
問 29	6
問 30	4
問 31	2
問 32	1
問 33	1
問 34	4
問 35	6
問 36	4
問 37	4
問 38	3
問 39	6
問 40	3
問 41	1
問 42	4
問 43	2
問 44	2
問 45	5
問 46	3
問 47	1
問 48	2
問 49	6
問 50	5
問 51	1
問 52	4
問 53	5
問 54	2
問 55	1
問 56	2
問 57	5
問 58	4
問 59	1
問 60	2

衛生薬学

問題番号	正答
問 61	5
問 62	6
問 63	4
問 64	5
問 65	1
問 66	4
問 67	5
問 68	3
問 69	5
問 70	3
問 71	3
問 72	4
問 73	4
問 74	4
問 75	4
問 76	3
問 77	6
問 78	2
問 79	3
問 80	2
問 81	5
問 82	1
問 83	6
問 84	1
問 85	2
問 86	1
問 87	1
問 88	4
問 89	2
問 90	5
問 91	2
問 92	5
問 93	1
問 94	6
問 95	3
問 96	4
問 97	3
問 98	6
問 99	3
問 100	1

薬事関係法規及び 薬事関係制度

問題番号	正答
問 101	3
問 102	4
問 103	2
問 104	3
問 105	1
問 106	5
問 107	3
問 108	4
問 109	2
問 110	1
問 111	3
問 112	2
問 113	5
問 114	1
問 115	4
問 116	6
問 117	2
問 118	2
問 119	解なし
問 120	5

医療薬学

問題番号	正答
問 121	5
問 122	3
問 123	2
問 124	3
問 125	1
問 126	3
問 127	5
問 128	5
問 129	1
問 130	4
問 131	2
問 132	5
問 133	4
問 134	3
問 135	4
問 136	1
問 137	3
問 138	2
問 139	5
問 140	4
問 141	1
問 142	6
問 143	1
問 144	2
問 145	3
問 146	4
問 147	1
問 148	3
問 149	2
問 150	4
問 151	4
問 152	2
問 153	5
問 154	1
問 155	6
問 156	4
問 157	4
問 158	6
問 159	5
問 160	6
問 161	2
問 162	5
問 163	3
問 164	2
問 165	4
問 166	3
問 167	3
問 168	1
問 169	3
問 170	1
問 171	4
問 172	3
問 173	5
問 174	2
問 175	1
問 176	5
問 177	1
問 178	2
問 179	3
問 180	1

問題番号	正答
問 181	5
問 182	1
問 183	1
問 184	3
問 185	5
問 186	1
問 187	5
問 188	5
問 189	2
問 190	4
問 191	4
問 192	4
問 193	3
問 194	5
問 195	5
問 196	6
問 197	3
問 198	4
問 199	3
問 200	4
問 201	2
問 202	2
問 203	6
問 204	3
問 205	2
問 206	4
問 207	4
問 208	6
問 209	6
問 210	1
問 211	2
問 212	2
問 213	3
問 214	1
問 215	1
問 216	6
問 217	2
問 218	5
問 219	5
問 220	1
問 221	6
問 222	4
問 223	6
問 224	2
問 225	6
問 226	1
問 227	4
問 228	5
問 229	4
問 230	2
問 231	4
問 232	3
問 233	5
問 234	6
問 235	4
問 236	4
問 237	解なし
問 238	1
問 239	1
問 240	2

不適切問題の取扱いについて（第96回）

① 1日目 午前 問21

問21 コロイド分散系に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a コロイド粒子のブラウン運動は、コロイド粒子どうしの無秩序な衝突によって起こる。
- b 少量の電解質を添加すると疎水コロイドが凝集し沈殿するのは、コロイド粒子間の静電的反発力が増加するためである。
- c 限外顕微鏡は、コロイド粒子のチンダル現象を利用したものである。
- d タンパク質などの親水コロイドは、アルコールなどの脱水剤や少量の電解質を添加すると、凝集し沈殿する。

1 (a、b)

2 (a、c)

3 (a、d)

4 (b、c)

5 (b、d)

6 (c、d)

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

親水コロイドは、少量の電解質の添加だけでは電荷が中和されるだけで、凝集沈殿しないので、設問dが誤文となり、正解となる選択肢がないため。

② 1日目 午後 問 119

問119 患者(50歳、男性)が次の保険処方せんを保険薬局に持参した。保険薬剤師が医師の同意を得ずに変更可能な場合の正誤について、正しい組合せはどれか。ただし、受け付けた処方せんの記載事項に不備はなく、後発医薬品への変更が可能な処方せんであり、患者は後発医薬品への変更を希望した。

(処方)

ガスター錠 10 mg 1回2錠(1日4錠)
1日2回 朝食後・就寝前 14日分
レバミピド錠 100 mg「〇〇〇」 1回1錠(1日3錠)
1日3回 毎食後 14日分
リンデロン-V 軟膏 0.12% 10 g 1日1回首に塗布

注1：ガスター錠 10 mg は先発医薬品で、一般名はファモチジン。

注2：レバミピド錠 100 mg「〇〇〇」は後発医薬品の商品名で、一般名はレバミピド。

注3：リンデロン-V 軟膏 0.12% は先発医薬品で、一般名はベタメタゾン吉草酸エステル。

- a ガスター錠 10 mg を同一有効成分の後発医薬品の口腔内崩壊錠に変更
- b ガスター錠 10 mg を同一有効成分の後発医薬品 20 mg 錠に変更
- c レバミピド錠 100 mg「〇〇〇」を含量規格が同一の他社の後発医薬品に変更
- d リンデロン-V 軟膏 0.12% を同一有効成分の後発医薬品のクリーム剤に変更

	a	b	c	d
1	正	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	誤	誤	正
4	誤	正	誤	正
5	誤	正	誤	誤
6	誤	誤	正	誤

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

設問cの「レバミピド錠100mg「〇〇〇」」は記載の誤りであり、正しくは「レバミピド錠100mg「〇〇〇」」とすべきであった。問題文中の医薬品名と表記が不一致であることから、受験者が違う医薬品と判断する可能性を否定できず、その場合、正解となる選択肢がないため。

③ 2 日 目 午 後 問 2 3 7

問237 生物由来製品及び特定生物由来製品の取扱いに関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 生物由来製品には、動物成分抽出製剤やブタ心臓弁が含まれる。
- b 特定生物由来製品は、生物由来製品のうち保健衛生上のリスクが特に高く、危害の発生又は拡大を防止するための措置を講ずることが必要なものとして指定されたものをいう。
- c 特定生物由来製品には、ワクチンやトキシイドが含まれる。
- d 特定生物由来製品にかかる記録は、30年間保管しなければならない。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 (a、b) | 2 (a、c) | 3 (a、d) |
| 4 (b、c) | 5 (b、d) | 6 (c、d) |

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理 由

特定生物由来製品にかかる記録について、医療機関は20年間、製造販売業者等は30年間の保存を義務づけられている。

設問dにおいて、記録を保存する者を特定していないため、受験者が製造販売業者等に係る設問と判断した場合、正解となる選択肢が複数あるため。